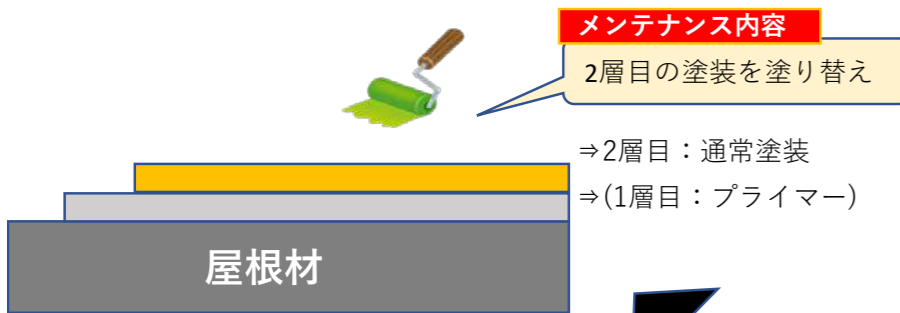


通常塗装と遮熱塗装（シポテックスクール工法）の施工内容とメンテナンス比較

通常塗装



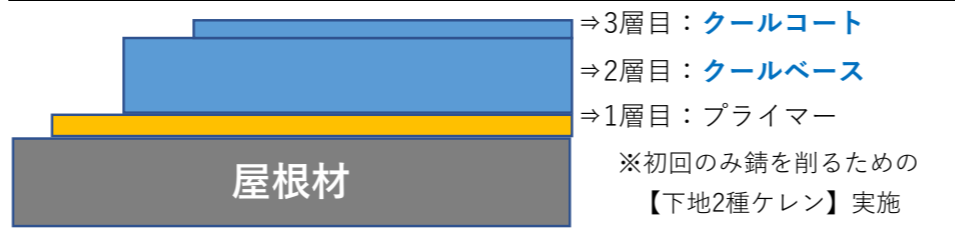
7年後



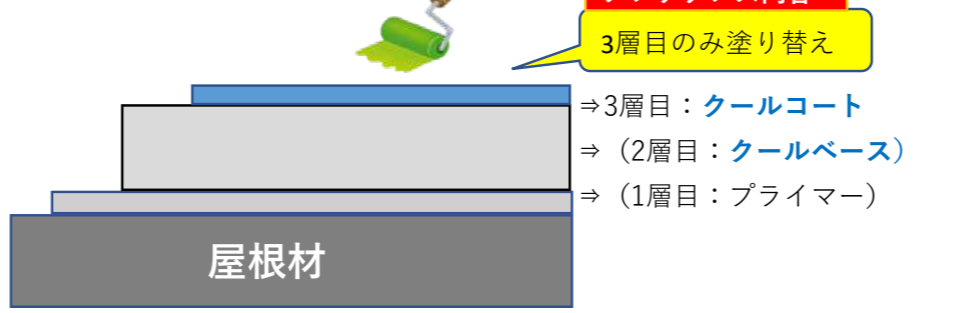
7年後

上記と同様の施工をメンテナンスとして7年ごとに推奨

遮熱塗装（シポテックスクール工法）



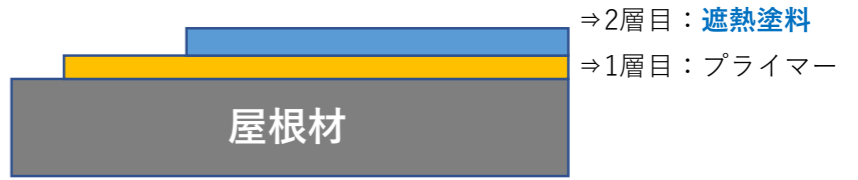
15年後



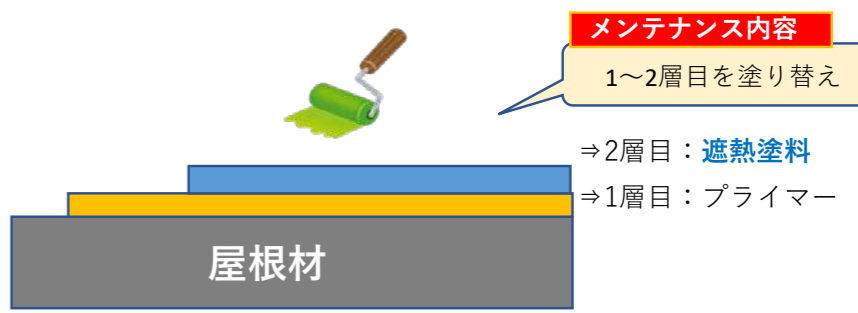
15年後

上記と同様の施工をメンテナンスとして15年ごとに推奨

※参考（他社の遮熱塗装の施工のイメージ）



0年後



0年後

上記と同様の施工をメンテナンスとして0年ごとに推奨

遮熱塗装のメリット：
通常塗装と遮熱塗装（シポテックスクール工法）
どちらも**ほぼ同価格**で
こちらのメンテナンス（塗り替え）が可能です！

備考：
【下地2種ケレン】…電動グラインダーで錆を削る工程です。プライマーより先に行います。
今回は屋根が錆びているので必要な工程ですが2回目以降は不要です（また錆びていたら2回目以降も必要）。

【プライマー】…密着性と防錆の為に塗布する塗料です。ケレンした後に塗布します。
「通常塗装」「遮熱塗装（シポテックスクール工法）」ともにプライマーは2回目以降不要です。
ただし、ここでは通常塗装の塗り直しは「洗浄+トップのみの塗り直し」を想定していますが、もし通常塗装での塗り直しで洗浄のほかにプライマーも必要な場合は通常塗装の塗り直しの方が遮熱塗装よりも高くなるかもしれません。

